

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	障害者就労支援センター「きむろ」	事業所番号	4012500056
住 所	福岡県大川市大字道海島 8 5 9 番地	管理者名	梅崎 智啓
電話番号	0 9 4 4 - 8 8 - 1 2 1 3	対象年度	令和 3 年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：介護老人保健施設「ふれあいの里道海」 特別養護老人ホーム「永寿園」</p> <p>実施日程：月～金曜日の平日</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要</p> <p>①入居者のリネン交換 ②食堂・ベッドサイドの清掃</p> <p>利用者数：5名</p> <p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい 地域との繋がりを持つことで、利用者の就労意欲向上や工賃アップ、一般企業で活躍できる人材育成を目指す。</p> <p>地域にとってのメリット 福祉人材不足の中、就労 A 型事業所がリネン交換等を行うことで、介護職員の業務負担軽減を図ることができる。 清潔なリネン、空間で生活することで、入居者の清潔、衛生面の保持、気分を爽快にすることができる。</p> <p>対象者にとってのメリット 利用者にとって多様な働く機会を提供することができる。 就労事業所以外で地域との繋がりができ、社会性の向上、仕事へのやりがい、自信を得ることができる。</p> <p><成果></p> <p>実施した結果 ①2か所の事業所にて、1週間に約200ベッドのリネン交換を実施。 ②利用者の仕事に対する責任感、チームワークが強まり、結果として作業能力の向上に繋がった。</p> <p>得られた成果 利用者5名の作業工賃アップに繋がった。</p> <p>課題点 心身状態が就労活動に影響し、欠勤や作業効率が低下する利用者が存在する。安定した作業の実施の為に、心身のケア、新たな利用者確保が今後の課題である。 ※利用者の作業工賃アップの為、新たな作業委託を検討中。</p>	<p><活動の様子></p>   
---	--

連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>現場と就労 A 型事業所が連携を図りながら、リネン交換や掃除を実施してくれている。</p> <p>利用者の方々の仕事は丁寧で綺麗であり、人手が少ない介護スタッフも助かっている。</p> <p>入居者からも「綺麗にしてくれ気持ちよく施設生活が送れる」との声が上がっている。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>コロナ禍において、感染予防対策の整備。</p> <p>注意不足にて物品破損等の報告が稀にある。安全な作業の実施の為、更なる作業マニュアルの整備が課題だと感じる。</p>			
連携先企業名	特別養護老人ホーム「永寿園」	担当者名	榎下 二憲

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	障害者就労支援センター「きむろ」
住 所	福岡県大川市大字道海島859番地
電話番号	0944-88-1213

事業所番号	4012500056
管理者名	梅崎 智啓
対象年度	令和3年度

(Ⅰ) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		45	点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満			
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			

①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動

①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		5	点
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上			
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上			
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上ではない	○		

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(Ⅲ) 多様な働き方(※)

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
②利用者を職員として登用する制度		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
④フレックスタイム制に係る労働条件		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑤短時間勤務に係る労働条件		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑥時差出勤制度に係る労働条件		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
小計(注1)		8	点

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅳ) 支援力向上(※)

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		○	点
参加した職員が1人以上半数未満であった			
参加した職員が半数以上であった			
②研修、学会等又は学会誌等において発表		○	点
1回の場合			
2回以上の場合			
③視察・実習の実施又は受け入れ		○	点
いずれか一方のみの取組を行っている			
いずれの取組も行っている			
④販路拡大の商談会等への参加		○	点
1回の場合			
2回以上の場合			
⑤職員の人事評価制度		○	点
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している			
⑥ピアサポーターの配置		○	点
ピアサポーターを職員として配置している			
⑦第三者評価		○	点
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		○	点
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計(注2)		4	点

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅴ) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10	点
--	---	----	---

1事例以上ある場合:10点

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	45
生産活動	5点		20点		25点		40点		5
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		15
地域連携活動	0点				10点				10

合計

110

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（平成30年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	15,555	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,366	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.6	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（令和元年度）

生産活動収入から経費を除いた額	6,063,544	円	利用者に支払った賃金総額	10,147,591	円	収支	▲ 4,084,047	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前年度（令和2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	4,374,608	円	利用者に支払った賃金総額	10,399,040	円	収支	▲ 6,024,432	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（2年度）における実績（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検勸奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勸奨に関する制度を活用した人数	名
※取得を進めた免許等：	
制度の活用内容：	

②利用者を職員として登用する制度

②職員として登用した人数	名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している <input type="checkbox"/>	
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している <input type="checkbox"/>	
※登用した日	年 月 日
勤務形態：	
就業時間：	時 分～ 時 分
職務内容：	

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③在宅勤務を行った人数	名
※実施した期間：	月 日～ 月 日
就業時間（在宅勤務）：	時 分～ 時 分
職務内容：	

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制を活用した人数	名
※実施した期間：	月 日～ 月 日
就業時間（コアタイム）：	時 分～ 時 分
職務内容：	

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に従事した人数	10名
※実施した期間：	4月 1日～ 3月 31日
就業時間（短時間）：	9時30分～15時00分
就業時間（短時間）：	10時00分～15時00分
職務内容：	シーツ交換等作業、直売所作業

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度を活用した人数	3名
※実施した期間：	4月 1日～ 3月 31日
就業時間（早出の場合）：	8時00分～15時30分
就業時間（早出の場合）：	7時00分～12時30分
職務内容：	食品製造作業

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦時間単位取得を活用した人数	15名
⑦計画的付与制度を活用した人数	名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得 <input checked="" type="checkbox"/>
計画的付与制度 <input type="checkbox"/>	
取得した期間：	4月 1日～ 3月 31日
取得日数・時間	5日 32.5時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等を取得した人数	名
※取得した内容：	
取得した期間：	月 日～ 月 日
就業時間：	時 分～ 時 分
職務内容：	

(*)当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和2年度）における実績（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
①研修実施回数 外部 1回/内部 回	
対象職員数	8人
うち研修受講者数	2人
※研修名	令和2年度大川市高齢者・障害者虐待防止研修会
研修講師	
実施日・受講者数	令和2年11月26日 人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	1回
※研修、学会等名	学習療法実践研究発表会
実施日	令和2年12月 1日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している <input type="checkbox"/>	
③他の事業所の視察・実習を受け入れている <input type="checkbox"/>	
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会等への参加回数	回
※商談会等名	
主催者名	
日時	月 日
内容	

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/>	
◎当該人事評価制度を周知している <input checked="" type="checkbox"/>	
人事評価制度の制定日	平成28年12月1日 日
人事評価制度の対象職員数	8名
うち昇給・昇格を行った者	0名
当該人事評価制度の周知方法	個別の課業目標の設定

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/>	
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している <input type="checkbox"/>	
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/>	
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input type="checkbox"/>	
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

(*)実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。